

伐木チャンピオン

シップに向けて

みなさんは伐木チャンピオンシップという大会をご存知でしょうか? 「林業技術及び安全作業意識の向上」「林業の社会的地位向上」などを目的として、「安全性・正確さ・スピード」を基準に、5つの競技種目でチェインソー技術を競う大会です。鳥取県では2年に1回開催され、今年は10月28日・29日に大山町で開催されます。

今年から、各地の林業学校の学生たて競い合う「アカデミッククラス」が新設されました。にちなん中国山地林業アカデミーからも、学生2名を選抜して大会に挑みます。1期生・3期生の時も審判・スタッフとして参加しましたが、今年も残りの学生と教員は、例年同様審判・スタッフとして参加します。

5月12日には審判講習会に参加し、着々と準備を進めています。選手として参加する学生は、「プロフェッショナルクラス」で参加予定の方々に指導していただきました。プロフェッショナルクラスの方々の速さと正確さを目の当たりにし、学生にとって大きな刺激になったと思います。

【林業アカデミーHPアドレス】 <https://nichinan-ipc.or.jp/forestry/>

問 にちなん中国山地林業アカデミー TEL 8410070

第3回 日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取

日程：10月28日(土)・29日(日)
 場所：大山榎原駐車場
 大山町赤松字上榎原 568-2
 出場クラス：
 ・プロフェッショナルクラス
 ・ビギナークラス
 ・アカデミッククラス(新設)

【問合せ】
 日本伐木チャンピオンシップ
 in 鳥取事務局
 TEL：0857-28-0123



伐木チャンピオンシップ 審判講習会における競技種目の練習風景

会場が大山と、日南町からもそう遠くはありませんので、ご興味があれば会場までぜひ足を運んでいただくと幸いです。

獣害対策 アップデート
 第25回 夏と水とイノシシ

日野郡鳥獣被害対策協議会
 川野 風花
 【問合せ】 72-1399

飼いネコやイヌはお風呂を嫌がりますし、なんとなく野生動物は水を浴びるのが苦手といったイメージはありませんか?しかし、イノシシは水を嫌がりません。むしろ自主的に泥浴び(ぬたうち)という、人間でいうところの入浴を行います。イノシシが泥浴びをする理由は大きく2つあり、一つ目は、体温調節と防虫です。イノシシには汗腺がなく、汗で体温調節ができないので、泥を浴びることによって体を冷やしているのです。もう一つは体に付いた虫を落とすためです。まさに泥浴びは、イノシシにとってお風呂タイムですね。

暑い夏、泥浴びしたいイノシシ、水が張られた水田。これらの条件が揃うとどうなるのか...?そうです、水田でイノシシが泥浴びをする被害が発生します。暑くなるこれからの季節、

すっかり防護柵でイノシシを入れないようにしましょう。さらに、イノシシと水に関してもう一つ、まさかの事実ですが、イノシシは泳げます。決して泳ぎたいわけではなく、追い詰められて海へと逃げた状況がほとんどですが、島から島へと泳ぐイノシシが瀬戸内海などで目撃されています。

海を泳いで島を渡れるのですから、川を渡るなんてことは朝飯前でしょうね...。泥浴びの習性からも、むしろ水場周辺を好んで行動圏にしていると思われる。川沿いなど水場周辺はこれからの季節、要注意です。防護柵等の点検も忘れなく!



川の中州に残されたイノシシの痕跡

